

千葉県合唱コンクール参加規定

千葉県合唱連盟

1 参加資格

(1) 千葉県合唱連盟にコンクールに参加する合唱団の単位で加盟している団体であること。(但し小学校は除く)

(2) 各部門の出演合唱団の人数及び資格は次のとおり。

小学校部門	県大会のみで人数に上限はない。
中学校部門	①出演人数は8名以上。 ②同一中学校に在籍する生徒で編成する合唱団。 ③複数中学校の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し当該県の理事長が認めた合唱団。 ④同一中学校から複数の合唱団が出演できる。ただし、それぞれの合唱団が別々に加盟していること。 ⑤出演団員は同一種別（混声・同声）に1回限り出演できる。
高等学校部門	①出演人数は8名以上。 ②同一高等学校に在籍する生徒で編成する合唱団。 ③複数高等学校の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し当該県の理事長が認めた合唱団。 ④同一高等学校から複数の合唱団が出演できる。ただし、それぞれの合唱団が別々に加盟していること。 ⑤出演団員は同一種別（混声・男声・女声）に1回限り出演できる。 ⑥同一中高一貫校に在籍する生徒で編成する合唱団。ただし、中高一貫校として出演する中学生は規定上高校生として扱う。
大学職場一般部門	① 大学ユース合唱の部 出演人数が8名以上で、出演するメンバー全員が、当該年の4月1日現在28歳以下で編成する合唱団。 ②室内合唱の部 出演人数が6名以上24名以内で編成する合唱団。 ③混声合唱の部 出演人数が8名以上で編成する混声合唱団。 ④同声合唱の部 出演人数が8名以上で編成する男声合唱団もしくは女声合唱団。 ◆大学職場一般部門では、同一合唱団は1回に限り出演できる。 なお、中学校部門・高等学校部門に加盟する合唱団は出演できない。

③④について

2016年から「25名以上」→「8名以上」に変更。

(3) 指揮者・伴奏者・独唱者の参加資格は問いません。ただし、中学校、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めたものに限る。

また、指揮者・伴奏者・独唱者は出演人数に含まないが、合唱メンバーに入って歌う場合は、出演人数に加えるものとし、かつ上記の出演資格を満たさなければならないものとする。

(4) 大学職場一般部門において前年度関東大会に出演し、全国大会の出場権を得た団体(シード合唱団)は、関東支部推薦団体として支部大会に出演できる。

この団体は各県大会には審査の対象外で出演するものとする。

■本年度のシード合唱団は次の通り。

大学ユース合唱の部 K o r i s B u m b i e r i

混声合唱の部 V O C E A R M O N I C A

(5) 全国大会シード合唱団について

前年度の全国大会で金賞を受賞し全国大会シード合唱団となった団体は、審査対象外で全国大会の出演が認められる。しかし、関東合唱コンクールへの出演が前提となる。(中学校・高等学校部門についてシード制はありません)

2 編成区分の別

(1) 次の部門・部・グループに分ける

小学校部門	
中学校部門	混声合唱の部・同声合唱の部 演奏は、部別にせずに実施する。
高等学校部門	Aグループ(8名以上32名以下) Bグループ(33名以上)
大学職場一般部門	大学ユース合唱の部 室内合唱の部 混声合唱の部 同声合唱の部

※演奏開始から演奏終了までの間、ステージ上のメンバー変更は認めない。

3 演奏曲目と演奏時間

(1) 課題曲として全日本合唱連盟発行の「合唱名曲シリーズNO. 45」から出演する声部の曲を1曲選択して演奏しなければならない。

合唱名曲シリーズは、出場人数分を必ず購入すること

(2) 上記の他に自由曲を演奏する。自由曲については曲目、曲数に制限はない。

(3) 演奏曲は課題曲・自由曲の順とする。自由曲を合唱名曲シリーズNO. 45から選んだ場合は第1曲目を課題曲とみなす。

(4) 県大会・支部大会・全国大会を通して演奏曲目・曲目順・伴奏楽器を変更することはできない。

(5) 伴奏楽器は自由だが、ピアノ1台以外の楽器を使用する場合は各自の負担で用意・移動をする。このことは申込書に記載する。

(6) 演奏時間は次の通りとする。

部 門	演 奏 時 間
小学校部門	4分以内
中学校部門	8分以内
高等学校部門	6分30秒以内
大学職場一般部門	8分30秒以内

(7) 自由曲について曲の一部の省略・変更を行う場合は、権利者の許諾を受け、承諾書のコピーを審査員用楽譜すべてに添付しておく。

4 表彰

(1) 金賞 銀賞 銅賞

出演された団体すべてに金・銀・銅いずれかの賞が授与される。

(2) 特別賞

①全日本理事長賞（コンクール全部門を通して最優秀団体に贈られる賞）

②千葉県教育長賞（小・中・高それぞれの部門の最優秀団体に贈られる賞）

③秋山賞（千葉県の合唱発展のために功績のあった初代理事長秋山日出夫を記念し、大学職場一般部門の最優秀団体に贈られる賞）

(3) 成績結果発表

表彰式を行い、小学校部門以外は全団体の成績結果を掲示する。

ホームページにも掲載する。

5 県大会から支部大会に推薦できる団体数

(1) 県大会からの推薦団体数

中学校部門	県大会に出演した団体数	5団体まで	2団体
		6～10団体	3
		11～15団体	4
		16～20団体	5
■以下これに準ずる。編成区分（混声・同声）に各1団体以上含むものとする。どちらか一方の編成区分のみの出演の場合でも推薦団体数は同じとする。			

高等学校部門	県大会に出演した団体数	5 団体まで	2 団体
		6 ~ 1 0	3
		1 1 ~ 1 5	4
		1 6 ~ 2 0	5
■以下これに準ずる。編成区分（A・B）に各1団体以上含むものとする。どちらか一方の編成区分のみの出演の場合は1団体を引くものとする。			
大学職場一般部門	県大会に出演した団体数	5 団体まで	2 団体
		6 ~ 1 0	3
		1 1 ~ 1 5	4
		1 6 ~ 2 0	5
以下これに準ずる。			

(2) シード団体は、上記出演団体数及び推薦団体数のいずれにも含まれません。

以上